



第 320 回 KFR セミナー

EEDI 最新動向とその課題

エネルギー効率設計指標(EEDI)規制は 2013 年 1 月 1 日に発効されたものの、審議中の項目が点在しているのが現状であります。本セミナーでは 3 名の講師を迎え、IMO での審議の最新動向、また、その中で解決すべき課題について御説明して頂きます。

本セミナーは、自由に意見を交換しあい、皆様と一緒に勉強出来る場を目指しています。多数のご参加をお待ちしております。

協賛：実海域船舶性能研究イニシアティブ (RIOS)

— 記 —

第 320 回 KFR セミナー

- 日時：2013年3月29日（金） 13:00～16:40
- 会場：大阪大学中之島センター <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/> （地図は裏面参照）
- 参加費：無料，要事前登録
- タイムスケジュール

13:00 ～ 14:10	エネルギー効率指標の審議経緯と今後	辻本 勝 (海上技術安全研究所)
14:10 ～ 15:20	EEDI適用における技術課題	上田直樹 (三菱重工)
15:20 ～ 15:30	休憩	
15:30 ～ 16:40	速力試運転結果の解析法について	土岐直二 (愛媛大学)

・エネルギー効率指標の審議経緯と今後

辻本 勝 (海上技術安全研究所 流体設計系実海域性能研究グループ)

外航海運分野での地球温暖化ガスの排出削減を実行するため、国際海事機関 (IMO) の場で必要な規制内容の審議が行われ、船舶のエネルギー効率を向上することを目的に、エネルギー効率設計指標 (EEDI) 及び船舶エネルギー効率管理計画書 (SEEMP) による規制が2013年1月1日より開始された。これまでの審議経緯と今後の審議予定について説明する。

・EEDI適用における技術課題

上田直樹 (三菱重工 船舶・海洋事業本部 船海技術統括部)

エネルギー効率設計指標 (EEDI) に関し、適用船種の拡大、革新的技術の取扱い、暫定最低出力ガイドラインの見直し、試運転解析法の見直しなど、今後数年間のうちに解決すべき技術的課題を造船所の視点から紹介するとともに、船舶設計に与えるインパクトについて説明する。

・速力試運転結果の解析法について

土岐直二 (愛媛大学大学院 理工学研究科 生産環境工学専攻)

日本及び韓国等の造船国で従来から使われてきた谷口・田村法に代わって、欧州主体の新しい解析法が提案され、IMOで支持を集めている。その理由として、谷口・田村法は四十年前の「解析結果をグラフにプロットして平均線を引き、平均線から読み取った値を次の計算で使う」といった手順で解析者によって結果が異なり得るという点にあると思われるので、簡単なフォーミュレーションを展開し一貫計算で解析する方法を提案した。

ご参加のお申し込みは、3月22日（金）までに下記連絡先までお願い致します。

セミナー終了後、懇親会（会費4,000円）も予定しています。こちらにもぜひご参加ください。

連絡先：関西船舶海洋流体力学研究会（KFR）事務局
溝尻 貴明（今治造船）

TEL：080-2851-5102 FAX：0877-25-5170

E-mail：mizojiri.takaaki@imazo.com

会場までのアクセス



※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。10階建ての最上階がガラス張りで薄緑色に見える建物が大阪大学中之島センターです。

●電車によるアクセス

- 京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分
- 阪神本線 福島駅より 徒歩約9分
- JR東西線 新福島駅より 徒歩約9分
- JR環状線 福島駅より 徒歩約12分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分
- 地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約10分

●バスによるアクセス

- 大阪市バス（53系統）
大阪駅前バスターミナル → 中之島四丁目（旧玉江橋）下車 徒歩1分
- 大阪市バス（75系統）
大阪駅前バスターミナル → 田蓑橋 下車 徒歩1分
- 北港バス（中之島ループバス ふらら）
淀屋橋発（土佐堀通/住友ビル前） → 大阪大学中之島センター前 下車 徒歩1分

※タクシーでお越しの際は、近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がござい
ますので、「大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』」とお伝えください。

以上